

学校だより 令和4年11月
新宿区立四谷第六小学校
校長 岩澤 肇

【 教育 目 標 】
・自ら学ぶ子ども
・たくましい子ども
・思いやりのある子ども

ホームページ <http://www.shinjuku.ed.jp/es-yotsuya6>

秋の深まり 学びの広がり

主幹教諭

秋が深まり、少し肌寒い気候になってきました。秋晴の下で、令和4年度の運動会を行いました。今年度は感染状況を鑑み、また、学期に1回の大きな学校行事設定という方向のもとでの、初めての「秋」の運動会となりました。各学年、夏休みに準備・計画をし、感染予防に加え、熱中症対策をしながら運動会の準備を進めてまいりました。今年の運動会のスローガン「みんなで協力して思い出にのこる運動会にしよう」のもと、子どもたちは力いっぱい演技や競技する姿を見せてくれました。1年生は初めての運動会でした。音楽に合わせて表現する姿や隣に合わせようとする姿は入学をしてから成果が表れていました。2年生は元気に自分の“炎”を表現することができました。3年生は初めての民舞です。中学年になるとその踊りの歴史や由来も学びながら表現の学習をします。動きながら太鼓を叩くという難しいことにも挑戦しました。4年生はソーラン節。“決起集会”を開き気合を入れて練習を開始しました。自分で決めた思いを込めた「一文字」を背負っての迫力ある演技だったと思います。5年生の旗体操は揃えることで一人一人がより大きく見えました。音が揃った時の心地よさを感じていた子どもたちの姿はいかがだったでしょうか。6年生は最高学年にふさわしい演技となりました。体幹を必要とする技が多くありました。一人技での「静」とダンスの「動」のコントラストが魅力的であったと思いました。子どもたちの嬉しそうな顔、満足気な顔は保護者や地域の皆様の参観のおかげかと思えます。

振り返ると昨年の無観客、2年前の中止、子どもたちの運動会の姿を直に見ていただくのは3年ぶりでした。学習の成果を見ていただくことは子どもたちの励みになり、大きな成長につながります。今後も直に成長を見ていただき、たくさんおほめの言葉をいただけるよう進めていきたいと思えます。

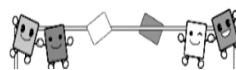
秋は「深まる」と言いますが、春や夏が「深まる」とは言いません。秋は紅葉などを通して色彩が深まることを象徴しています。

「深まる」という言葉には「学びが深まる」「友情が深まる」など、薄かったものが徐々にその色合いを濃くしていく様子が表されています。これから2学期のまとめの時期に入ります。運動会での経験を活かし、一人一人が自分の「学びの深まり」のために努力を重ねて欲しいと思えます。今後とも体調管理をしっかり行っていただきますようよろしくお願いいたします。

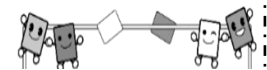
道徳授業地区公開講座について

道徳担当

11月26日(土)に、道徳授業地区公開講座を実施いたします。子どもたちの豊かな心を育むため、学校・家庭・地域における道徳教育の在り方や連携について相互理解を深めることをねらいとしています。今年度は感染症拡大防止のため、各クラス分散での道徳授業の参観を行う予定です。分散での授業参観になりますが、道徳の授業を通して子どもたちが自己をみつめ、自分の生き方について考えますので、ご家庭でもお話しいただければと思います。参観方法などの詳細は後日お知らせを配布いたします。



図書室から



学校図書館担当

本校では6月と10月に読書月間を設けています。今年度は、読書通帳や読書ビンゴに取り組んで様々なジャンルの本に触れる機会をつくりました。朝読書の時間は、とても静かに集中して本を読んでいます。先日、上学年の児童による読み聞かせ集会を行いました。下学年の児童はお話の世界に引き込まれるように聞いていました。子どもたちが楽しめる図書館にするために、日頃から、図書館支援員の坂元春美さん、スクールスタッフの切田知子さんを中心に様々な方に関わっていただいています。活動の内容は、読み聞かせ、図書館の装飾、本の整理、修理、廃棄作業、図書委員会の補助です。これからも使いやすく、親しみやすい図書館を目指します。